

課題対応取組報告書

【共通】

名称	あいりん地域総合相談窓口											
提出日	令和	7	年	6	月	20	日					

カテゴリー	地域や専門職とのつなか	MD等	✓	」社会	資源の創設(居場所	づくり等)	
カテコリー (※主なものをひとつチェック)	□ 認知症高齢者等の支援	포		自立	支援・介護予防・健康	づくり等	
(<u> </u>	その他()		
活動テーマ	ひとり暮らし高齢者の居場所つくり、社会参加支援						
地域ケア会議から 見えてきた課題	ひとり暮らし高齢者が多く、地域とのつながりや親族関係が希薄であり、社会参加への意欲が無い人も多い。 住居も3畳一間などが多く、自室でゆっくりすごせるような住環境でもないため、毎日外へ出てこられるが、居場所もなく、アルコールやギャンブルに依存する人も多い。 アルコールやギャンブルに依存することで、金銭管理が出来なくなっていく人も多くいる。						
対象	あいりん地域高齢者						
地域特性	ひとり暮らし高齢者、生活保護受給者や低金者が多い。 住環境は、簡易宿泊所転用型が多く、管理が行き届かない所も多い。 地域とのつながりや、人間関係は希薄である。						
活動目標	ラジオ体操や百歳体操、ボッチャ等を定期開催 社会参加への意欲を引き出せるような行事や居場所つくりを視野においた行事を市民館と共催企画する。						
毎週水曜日午後4時から仏現寺公園にてラジオ体操を実施し、平均12~13人の参加 (7月~9月末までは熱中症対策として市民館3階講堂にて実施) 毎週木曜日午後3時から市民館3階講堂にて百歳体操を実施し、平均12人の参加 毎月2回ボッチャを市民館3階講堂にて実施し、平均14~15人の参加 毎月第3金曜日は映画上映会を市民館3階講堂にて開催し、平均20人の参加 上記以外にも不定期で講座を開催し、食の健康講座、リハビリテーション講座、ほっこり運動会、カラオ・坊教室(認知症講座)等、様々な分野で地域の高齢者の関心を引くものを考えて開催した。							
成果 (根拠となる資料等が あれば添付すること)	1年間のラジオ体操参加延べ人数は288人、百歳体操延べ参加人数は311人、ボッチャ延べ参加人数は188人、映画上映会参加延べ人数は230人不定期開催の講座の延べ参加人数は147人であり、居場所つくりとしての場の提供や社会参加の機会の提供、ブランチ職員や市民館職員とのつながりなどが出来る事で、困った時にはいつでも相談出来るという安心感の提供も出来ている						
今後の課題	参加してくれる方が固定化してきつつあり、以外の方への周知方法や社会参加意欲の引出し方法について、現状の講座開催だけではなく、新しくなった四角公園を利用するなど、場所を変えての行事の開催等の検討が必要。						
	※以下は	、区運営協議会事					
区地域包括支援センター 運営協議会開催日		令和 7	年 7 月 1	L6 E	1(水)		
専門性等の該当 (※該当個数は問わない)	☑ 地域性 ☑ 剂	継続性 🗵	浸透性・拡	法張性	☑ 専門性	☑ 独自性	
評価できる項目(特性) についてのコメント *今後の取組継続に向けて、区地 域包括支援センター運営協議会か らの意見等を記載。	ひとり暮らし高齢者の多い 開催し、社会参加の意欲 構築することを期待してい	を引き出しており					